



令和3年度応募作品

# 男女共同参画川柳



都城市男女共同参画センターでは、令和3年4月15日から5月31日まで、「男女共同参画に関する川柳」の募集を行い、多数のご応募をいただきました。ご応募頂いた作品を選考し、下記の作品が啓発活動使用作品として選ばれました。

もう当たり前、エプロン姿のハズバンド。  
ルンルンと難なくこなす料理に大きな声で  
「ありがとう！」おかげさまで元気に働ける  
私なのです。



自慢なの料理上手なハズバンド  
(夫)

圭様 69歳

入学式において、従来は男性が先、女性はその後、また、生年月日順に呼ばれていました。それが今では名字の「あ行」から、そして、男女入り混じって呼びあげられます。人権を大切に、とても良い至公だと思えます。



あ行からこもごも呼ばれる新入生

稲吉健一様 70歳

家事育児は夫婦で共同しこなすのが男女参画社会 お互いありがとうの言葉で自然と出るのは男女参画社会のルールではと考えます。



家事・育児 共にし増えたありがとう

一刀両断様 65歳

キャラ弁に家事をする料理自慢を気取って  
朝早くから作っていたが手間がかかりすぎて  
子供が遅刻してしまったことから。



キャラ弁に父こりすぎて僕遅刻

一刀両断様 65歳

男女に限らず丁寧な言動は人柄が滲み出るものです。私はこれまで男女の色々な方と出会い優しい気持ち・嬉しい気持ちを幾度となく味わってきました。これは性別を越えた育みであり、大切な時の共有だと思えます。このような気持の広がりには社会全体が落ち着くような気がします。



男女差を無くして生きる心地良さ

圭様 69歳

ともに支え創る参画 一つずつ

元野広慈様 49歳



【お問い合わせ先】 都城市男女共同参画センター（都城市役所コミュニティ文化課内）

〒885-8555 都城市姫城町6街区21号

TEL : 0986-23-2121 FAX : 0986-21-3034

E-mail : danjo@city.miyakonojo.miyazaki.jp